

第119回 豊田まちと交通勉強会 (2022/2/16)

防災の めざすべき “2つの頂き”

公益財団法人 豊田都市交通研究所
高桑

目次

1. 高桑とは何者か？

2. 防災において
目指すべき「頂き」とは？

3. 「頂き」への登り方？

4. 今すべき「孝動」とは？

1. 高桑とは何者か？



Takakuwa Toshiyasu
高桑 俊康



〒 471-0845

愛知県豊田市田中町 3-69-1

Tステージ 豊田 WEST 306

mail: tnorth@sun-inet.or.jp



週末は、
選が彼方へ。



BOUSAI活動がライフワーク

【高桑の考え】

昨日と同じ

「当たり前」の生活が

過ごせなくなる…それが「災害」

それに

「立ち向かう決意」が「BOUSAI」

1. 高桑とは何者か？

<高桑を理解する為の数字>

啓発講演等	1 6 8 回
啓発イベント企画等	5 5 会場
購入した防災本	5 8 6 冊
啓発用動画ストック	3 0 0 本
所属組織・団体	8 団体
公的資格	7 っ

西尾市災害VCo養成講座講師 他

2021「高桑的」出来事

①(株)危機管理教育研究所
「顧問」に就任

②小型重機 &
小型重機解体
ライセンスを取得

国崎信江



日本笑顔プロジェクト代表 林映寿

2021「高桑的」出来事

小型重機 (ショベル)



日本笑顔プロジェクト



日本笑顔プロジェクト

小型重機解体

2021「高桑的」出来事

③おうち避難トイレ 「アンバサダー」に就任

おうち避難トイレ アンバサダー 日本セイフティー(株)

Takakuwa Toshiyasu

高桑 俊康

mail : tnorth@sun-inet.or.jp

#災害関連死をゼロに
#おうち避難トイレ



購入はこちらから↓



<https://c.affitch.com/?ref=7DYC4FHJRVJJ>

2. 防災において 目指すべき「**頂き**」とは？

2. 2つの頂き？

エベレスト

②災害関連死 ゼロ

⇒ 【間接死】

富士山

①災害による死傷者 ゼロ

⇒ 【直接死】



7/3 伊豆山土砂災害(静岡県熱海)

②災害関連死 ゼロ
(間接死)

①災害による死傷者 ゼロ
(直接死)

在住
在勤
血縁
地縁
...

・死者: 26名、負傷者: 3名

避難者: 約300名

・建物被害

全半壊家屋: 128棟

②災害関連死 ゼロ

平成28年熊本地震等に係る被害状況 人的被害（死者）

死者数 270人

【直接死】

（内訳）

警察が検視により確認している死者数

50人

市町村において災害弔慰金の支給等に関する法律に基づき災害が原因で死亡したものと認められたもの

215人

6月19日から6月25日に発生し被害のうち熊本地震との関連が認められた死者数

5人

220人

約4倍

【間接死】

資料：熊本県「平成28年熊本地震に係る被害状況について【第288報】」

平成31年3月13日16時30分発表

②災害関連死 ゼロ

いわゆる災害関連死の例

・避難中の車内で74歳女性が、疲労による心疾患で死亡

・78歳男性が、地震後の疲労等による心不全で死亡

・83歳女性が慣れない避難所生活で死亡

癒されない心労

・32歳男性が、地震による疲労が原因と思われる交通事故による死亡

・43歳女性が、エコノミー症候群の疑いで死亡

・88歳男性が地震による栄養障害及び持病の悪化等により死亡

・83歳女性が地震のショック及び余震への恐怖が原因で、急性心筋梗塞により死亡と推定

災害関連死 **0** へ!
ゼロ

ラッパン
自動ラップ式トイレ



3. 「頂き」への登り方？

3. 頂きへの登り方？

エベレスト

富士山

A. 正しい「入口」

B. 「誘惑」との闘い

① 災害による
死傷者 ゼロ

【直接死】

② 災害関連死
ゼロ

【間接死】

①災害による死傷者 ゼロ

ハード対策

- 1) 家の耐震化
- 2) 家の中の安全化
- 3)

→ 手軽な安心

B.「誘惑」の正体

ソフト対策

- 1) 個別の計画救援

A.正しい「入口」

3)

意識
の
向上

つながり
の
強化

①災害による死傷者 ゼロ

～「マザー・テレサ」の言葉～

思考に気をつけなさい、それはいつか言葉になるから。

言葉に気をつけなさい、それはいつか行動になるから。

行動に気をつけなさい、それはいつか習慣になるから。

習慣に気をつけなさい、それはいつか性格になるから。

性格に気をつけなさい、それはいつか運になるから。

思いは言葉になる。

言葉は行動になる。

個人の意識向上

①災害による死傷者 ゼロ

思いは言葉になる。
言葉は行動になる。

こんな所で死ねない。
死ぬわけにはいかない。

⇒誰かの為の本気・決意。

②災害関連死 ゼロ

ハード対策

- 1) 快適な避難所
- 2) 災害復興住宅
- 3)

→ 心地よさ

B.「誘惑」の正体

ソフト対策

1) 避難所・保証

A.正しい「入口」

3)
意識
の
向上

つながり
の
強化

②災害関連死 ゼロ

個人同士のつながり強化

長い時間と大勢の協力者

「つながる」その先にある
信頼に足る支援組織の強化

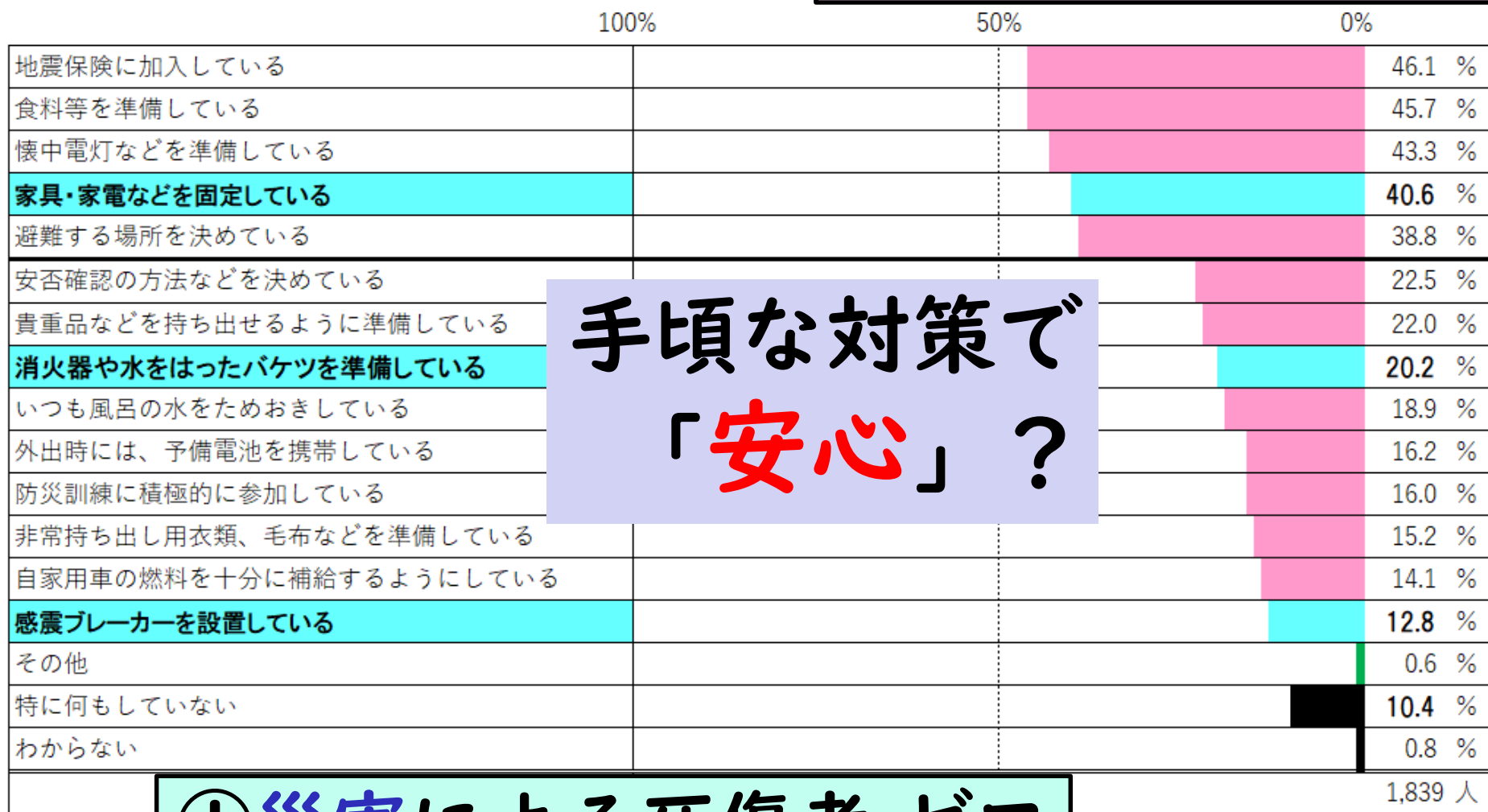
人材・経験知識・体力

(3) 大地震に備えている対策

地震保険に加入している	46.1 %
食料等を準備している	45.7 %
懐中電灯などを準備している	43.3 %
家具・家電などを固定している	40.6 %
避難する場所を決めている	38.8 %
安否確認の方法などを決めている	22.5 %
貴重品などを持ち出せるように準備している	22.0 %
消火器や水をはったバケツを準備している	20.2 %
いつも風呂の水をためおきしている	18.9 %
外出時には、予備電池を携帯している	16.2 %
防災訓練に積極的に参加している	16.0 %
非常持ち出し用衣類、毛布などを準備している	15.2 %
自家用車の燃料を十分に補給するようにしている	14.1 %
感震ブレーカーを設置している	12.8 %
その他	0.6 %
特に何もしていない	10.4 %
わからない	0.8 %
総数	1,839 人

(3) 大地震に備えている対策

②災害関連死 ゼロ



①災害による死傷者 ゼロ

参考) 防災に関する世論調査／H29内閣府

3. 頂きへの登り方？

その備えは、いつ有効？ 準備（リードタイム）

つながり・組織強化
→ 「時間」との闘い

「安心・心地よさ」
との決別

誘惑（正常性バイアス）

「命」と向き合う

誰の為？最悪のイメージ



4. 今すべき孝動？

こんな所で死ねない。

家族・仲間にはいかない。



個人

①死傷者ゼロ

その本気・決意
がスタート地点

「命」と向き合う

4. 今すべき孝動？

こんな所で死ねない。

家族・仲間

には

組織

場

個人

その本気・決意

①死傷者ゼロ

1) 人の育成

「命」と向き合う



4. 今すべき孝動？

② 関連死ゼロ

3) つながりの強化、

家族・仲間

組織

場

個人

その本気・決意

① 死傷者ゼロ

1) 人の育成

「命」とは

2) 組織力の強化



4. 今すべき孝動？

個人

組織

場



② 関連死
ゼロ



① 死傷者
ゼロ

3) つながりの強化

2) 組織力の強化

1) 人の育成

家族
仲間

「命」と向き合う

第119回 豊田まちと交通勉強会 (2022/2/16)

END